

「山の都」の魅力を生かし、  
みんなで築く誰もが住みたいまち

概要版



YAMATO



## 第3次 山都町総合計画

【前期基本計画期間：2026（令和8）年度～2029（令和11）年度】

### 総合計画とは…

山都町がこれから8年間を通じて目指す町の将来像を明らかにし、その実現に向けた取り組みの方向性や具体的な施策を総合的・計画的に示す、町の最上位計画です。

社会情勢や地域課題の変化を踏まえながら、行政と町民、関係団体などが目標を共有し、それぞれの役割を担い、連携・協力してまちづくりを進めていくための指針となります。

第3次山都町総合計画は、2026（令和8）年度から2029（令和11）年度までの4年間を前期基本計画期間、2030（令和12）年度から2033（令和15）年度を後期基本計画期間とするこれからの山都町のまちづくりの道しるべとなるものです。

## 1

## 時代の潮流

私たちの暮らしは、絶えず変化する社会の流れの中で形作られています。

防災・災害への備え

人口減少・少子高齢化

地方財政の持続性

グローバル化  
への対応



地域の  
つながりの変化

脱炭素・環境への配慮

都市・インフラ  
の持続性

心と体の健康・  
幸福感

暮らし方・  
価値観の多様化

## 2

## 山都町 11 年間の歩み

この 11 年間においても、山都町では様々な取り組みが進められてきました。

2015  
(平成 27) 年度

- ・町の公式ロゴデザイン作成



2021  
(令和 3) 年度

- ・SDGs 未来都市に選定
- ・町内 3 つの棚田が「つなぐ棚田遺産」に選定

2016  
(平成 28) 年度

- ・「山都町復興計画」の策定

2022  
(令和 4) 年度

- ・若者向け子育て支援住宅「おおるりメゾンド浜町」完成

2017  
(平成 29) 年度

- ・「やまと文化の森」の開館



2023  
(令和 5) 年度

- ・通潤橋の国宝指定
- ・九州中央自動車道「山都中島西 IC ~ 山都通潤橋 IC」間の供用開始



2018  
(平成 30) 年度

- ・九州中央自動車道「小池高山 IC ~ 山都中島西 IC」間の供用開始

2019  
(令和元) 年度

- ・「山都町星空環境保全条例」の制定

2024  
(令和 6) 年度

- ・山都町総合体育館パスレルの供用開始

2020  
(令和 2) 年度

- ・小中学校の通信ネットワーク等の整備完了

2025  
(令和 7) 年度

- ・そよう病院にて、小児科診療を開始
- ・医療用 MaaS 車両の導入



# 山都町の課題と まちづくりの方向性

人口減少と少子高齢化などを背景に、山都町では様々な課題が生じています。  
それらを解決するために、3つのまちづくりの方向性を決めました。

## 【現状】

### 人口減少

13,503人

(令和2(2020)年時点)

総人口

18,761人

(合併時)

### 少子高齢化

約 50.3%

(令和2(2020)年時点)

高齢化率

約 37.0%

(合併時)

### 商工業の活力低下

- 事業所の相次ぐ閉鎖や商店街の空き店舗化の進行



### 地域を担う人材不足

- 農林業をはじめとする産業全体の後継者や医療に係る人材の不足



### 施設や建物の老朽化

- 町の施設や建造物の維持負担や未管理の空き家の増加



## 【課題】

福祉や医療サービスが縮小するかもしれない、将来が不安

通院や買い物といった移動が不便で住みにくい

魅力的な職場が少なく、山都町を離れたと思う子どももいる

人と人とのつながりがなくなって、コミュニティの維持が難しい

町の魅力的な資源が町内外で十分に知られていない

新規雇用の拡大や新規事業の展開につながらない

今後も進行する人口減少と少子高齢化社会において、地域の力を強めていくために…

## 【まちづくりの方向性】

### 方向性 1

町民一人ひとりの暮らしを起点とした支え合いとつながりの再構築

### 方向性 2

資源と人材を生かした、町の魅力創出と発信に向けた環境整備

### 方向性 3

安心して暮らし続けられる生活基盤の強化と持続可能な地域づくり

## 4

## 山都町の将来像

2005（平成 17）年の合併により誕生した山都町は、2025（令和 7）年に合併 20 周年を迎えました。

豊かな自然や受け継がれてきた文化・歴史を大切にしてきた山都町ですが、近年では人口減少や少子高齢化の進行により、地域活力の低下や担い手不足が懸念されています。

こうした状況を踏まえ、町民と行政が力を合わせ、持続可能で魅力あるまちを目指すため、町の将来像を以下のとおり定め、協働のまちづくりを推進します。

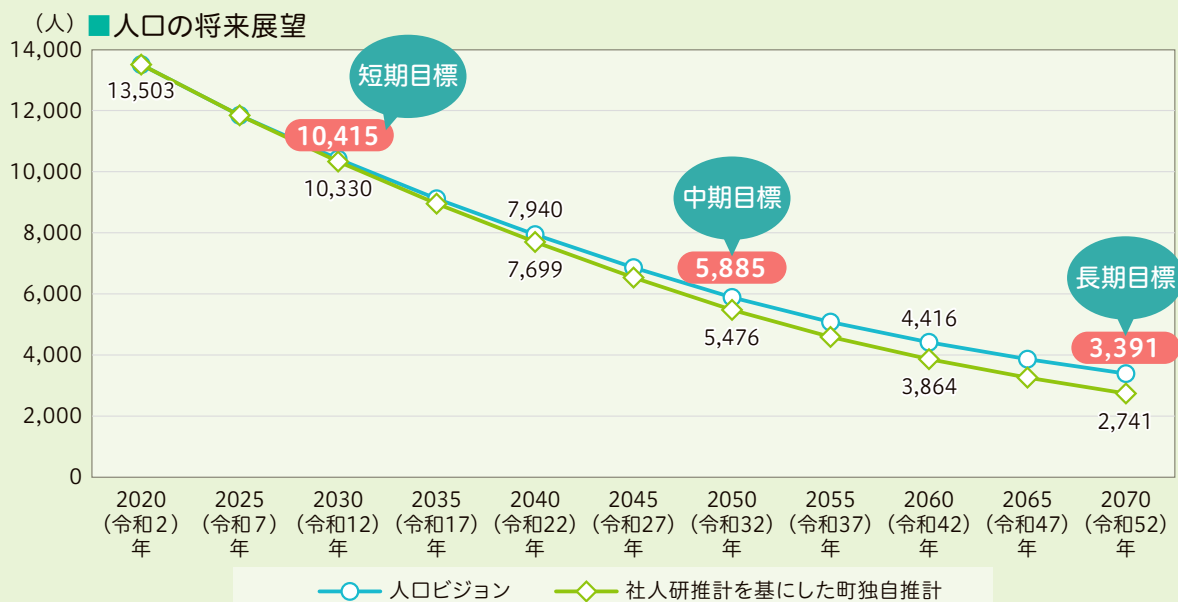


## 5

## 山都町の目指す人口展望

山都町では人口減少が続いており、若者や女性の人口減少により将来的な町の持続性が課題となっています。

こうした状況を解決するために、山都町では、子育て施策の充実等による出生率の向上と移住定住施策等の充実を図り、若者世代の流出抑制を目指すことで、2030（令和 12）年に 10,415 人、2050（令和 32）年に 5,885 人、2070（令和 52）年に 3,391 人を目標人口と定めた人口ビジョンを設定します。



# 重点目標

人口減少や社会構造が目まぐるしく変化する昨今において、町民が安心して暮らせる地域の基盤を構築するために、3つの重点目標を設定します。以下の3つの重点目標は、2026（令和8）年度～2029（令和11）年度を計画期間とする「第2期山の都総合戦略」として位置づけます。

## 重点目標1

### 命と暮らしを支え合い、健やかに過ごせる「山の都」

高齢化の進行や働き世代の人口減少が続くことで、子育て環境や教育環境の縮小など様々な影響が及ぶことが考えられます。

こうした状況に対しては、行政や町民、関係機関などが連携し、妊娠から子育て期まで切れ目のない支援体制を整えるとともに、多様な学びや体験の場を創出することを通じて、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりを進めます。

また、日常生活を支える安全・安心の確保や地域で支え合う仕組みの充実を図ることで、町民一人ひとりが自分らしく、将来にわたって安心して暮らし続けることができる地域社会の実現を目指します。

### 数値目標

将来、山都町に住みたいと思う  
子どもの割合

（中学生・高校生アンケート）

40.1% → 50.0%

(R6)

(R11)



## 重点目標2

### 地域資源を生かし、伝統と創造で未来を拓く「山の都」

人口減少や産業の担い手不足が進む中で、農林業や商工業、観光など地域経済の活力低下が懸念されています。特に全産業において後継者不足は問題であり、今後さらにその事態が深刻化すれば、地域資源の活用や発信の機会が減少する恐れもあります。

こうした課題に対応するため、山都町では、受け継がれてきた自然や文化、特産品と町民の知恵を生かした産業振興に取り組みます。

農林業の強化と新たな価値づくりを進めるとともに、商工業や観光との連携を深め、町の魅力を広く発信し、活力ある地域経済の実現を目指します。

### 数値目標

主要農畜産物の  
販売高実績

4,484百万円 → 4,573百万円

(R6)

(R11)



## 重点目標3

### 安定した生活基盤と地域の力で活気あふれる「山の都」

町内では、公共施設や道路、橋の老朽化が進んでいるほか、管理が行き届いていない住宅も増えており、交流の場づくりや移住・定住の促進に影響が出ることが心配されています。

こうした状況を踏まえ、山都町では、安全で安心して暮らせる生活環境を守るため、施設やインフラの計画的な改修・更新を進めます。

また、住まいの確保や定住支援の充実、環境に配慮した取り組みを進め、持続可能で暮らしやすいまちづくりを推進していきます。

### 数値目標

移住者数

43人 → 50人

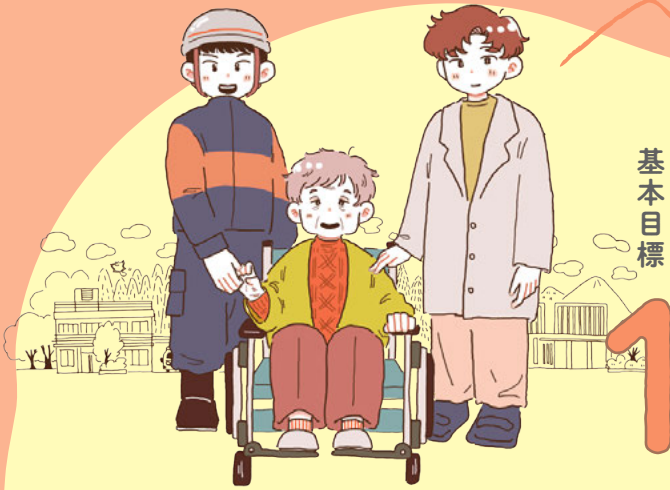
(R6)

(R11)



# 基本目標

総合計画中に掲げる町の将来像実現のために6つの基本目標を設定し、幅広い分野に渡る取り組みの指針を定めます。



基本目標

《すべての人の幸せを守る》

## 安全・安心 「山の都」のまちづくり

人口減少や高齢化、自然災害への備え、地域のつながりの変化など様々な課題がある中でも、誰一人取り残されることなく、すべての人が地域と関わりながら安心して暮らせるまちを目指して、福祉や健康づくり、医療、防災・防犯など、暮らしを支える取り組みを総合的に進めます。

### 地域福祉活動の推進

- 地域活動の担い手への支援と連携強化
- 適切な支援へつなげる仕組みづくり
- 権利擁護の推進

### 高齢者福祉の充実

- 医療・介護の連携による終末期を含めて安心できる暮らしの整備
- 心身の健康を守り、自立した生活を支えるまちづくり
- 認知症になっても地域で安心して暮らし続けられる社会の実現
- ICTを活用した暮らしの可能性の広がり

### 障がい者福祉の充実

- 持続可能な障がい福祉サービスの整備
- 相談機関の整備
- 就労支援の充実
- 障がい児支援の充実

### 消防・防災・ 危機管理対応の強化

- 町や地区における危機管理体制の強化
- 防災訓練への参加促進
- 消防団における消防力の向上
- 情報発信体制の整備

### 防犯・交通安全・ 消費者保護対応の強化

- 交通安全に関する対策の強化
- 犯罪防止に向けた連携の強化
- 防犯設備の設置促進
- 消費者行政相談窓口の充実

### 健康づくり体制の充実

- 各種健診の充実と体制整備
- 健康づくりの推進
- 介護予防の推進

### 医療体制の確保

- 医療機能維持に向けた多機関協働の推進
- デジタル技術を活用した受診の支援
- 医療人材の確保及び育成支援

みんなで  
取り組もう！



Message

町の実施するイベントに  
参加しましょう！



防災訓練に参加するなど、  
日頃から防災意識を高めましょう！



健診を受診するなど、  
自身の健康に気を配りましょう！



《共に学び共に育つ》

# 自分らしく 暮らせる 「山の都」のまちづくり

基本目標

# 2



価値観やライフスタイルが多様化する近年では、一人ひとりが健やかに成長し、自分らしく生きられる環境づくりの重要性が高まっています。

こうした状況を踏まえ、地域ぐるみで子育てや多様な学びの充実を図るとともに、人権意識の向上や男女共同参画の推進、様々な文化的背景への理解を深める取り組みを進め、すべての人が違いを認め合い、安心して自分らしく暮らせるまちづくりを目指します。

## 子育て環境の整備、充実、発信

- 子育て支援環境の整備
- 町内連携体制の構築
- 乳幼児等の医療体制の確保
- 子育て支援に関する情報の発信

## 学校教育環境の向上

- 学校教育環境の整備
- 生きる力を育む学びの推進
- 学校教育における国際理解の推進
- みんなが通える学校生活支援の拡充

## 矢部高校応援体制の充実

- 地域（産業）を支える人材育成の推進
- 魅力ある学校づくりに向けた取り組みの推進
- 暮らしを支える生活環境整備
- 学びを支える教育環境整備

## 山都町民としての誇りの醸成

- 地域の魅力をみんなで学ぶための環境整備
- 郷土に対する意見表明の機会確保
- 食育・地産地消の充実

## 生涯学習の機会提供

- 生涯学習の拠点整備
- 多様な学習機会の充実
- 交流の機会の創出
- 地域一体となった青少年健全育成の推進

## 人権教育・啓発活動の充実

- 人権啓発活動の推進
- 人権侵害の防止

## 男女共同参画の実現

- 人権を尊重した男女共同参画の意識醸成
- 男女がともに安全で安心して暮らせる地域づくり
- 男女がともに活躍する地域づくり
- 男女間の暴力のない地域づくり

みんなで  
取り組もう！



Message

子どもの日々の様子を  
見守りましょう！



矢部高校の行事に参加して  
交流を深めましょう！



人権について、イベント等に参加し  
正しい知識を身に付けましょう！



《地域経済に流れを呼び込む》

基本目標

# 産業振興 に向けた 「山の都」のまちづくり

産業の担い手不足や商店街の活力低下という課題を克服し、地域で働き、誇りをもって暮らせる山都町を目指すため、また、町の強みを生かした産業づくりを進めるために、有機農業やジビエをはじめとする地域資源の活用に取り組むとともに、地元商工業の活性化や起業・創業への支援を充実させ、交流と経済の好循環を生み出します。

また、多様な人材がいきいきと山都町内で活躍できる環境づくりに取り組みます。

## 農村集落の維持

- 就農に関する相談体制の整備
- 後継者確保と担い手育成
- 農地の適正管理

## 森林資源を活用した産業振興

- 荒廃森林整備に向けた団体支援
- 林業経営事業者等への支援
- 造林未済地への対策
- 森林に関する教育・普及の推進

## 農林業等の基盤強化

- 農林地の環境整備
- 畜産業等事業者の経営基盤の強化
- 農林業のDX化への取り組み

## 「有機農業全国 No.1 のまち」の推進

- 有機農業の計画的な推進
- 持続可能な有機農業の経営支援
- 有機農業の販路拡大、PR
- 学校給食への活用

## 有害鳥獣対策

- 有害鳥獣による農作物等への被害の軽減
- ジビエ産業の振興
- 有害鳥獣捕獲隊の体制維持

## 起業支援、企業誘致、雇用創出

- 起業希望者への支援
- 企業誘致の推進
- 町内における雇用の創出支援

みんなで  
取り組もう！



Message

森林を所有する人は、自身の森林の  
状況を把握しておきましょう！

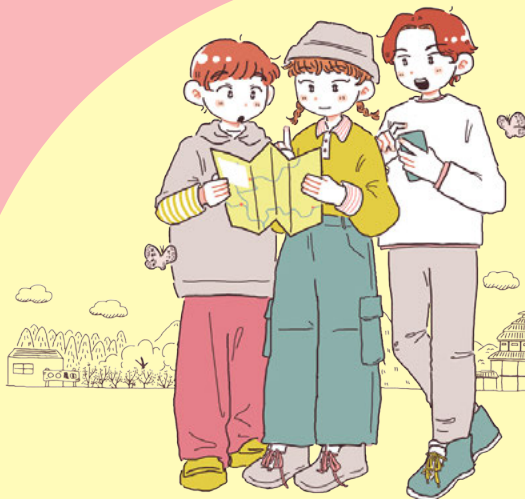


町と生産者が一体となって、  
有機農産物のPRなどに努めましょう！



自身の所有する土地を  
適切に管理しましょう！





基本目標

# 4

《町の宝をみんなで創る》

## 魅力を高める 「山の都」のまちづくり

山都町は、豊かな自然や歴史ある町並み、文化・芸能など、多彩な地域資源に恵まれています。こうした資源を地域の力としてさらに生かしていくためには、町の魅力を掘り起こし、その価値を高めていくことが重要です。

観光客の受け入れ環境の整備や情報発信の強化を進めるほか、文化・芸術・スポーツ活動の充実を図り、町民が誇りを持てる環境づくりを推進します。

あわせて、美しい景観や伝統文化を次世代へ確実に引き継ぐため、町民と連携した保全・継承の取り組みを計画的に進め、地域の活力向上につなげます。

### 観光資源の発掘と受入体制の強化

- 町観光資源の情報発信と広域連携
- 周遊性を高める観光環境の整備促進
- インバウンド需要への円滑な対応
- 観光施設の計画的な維持管理

### 観光の産業化による地域の持続可能な発展

- 持続可能な地域づくりを目指した観光の産業化
- 山の都の自然と暮らしに調和した観光地域づくり
- 観光地域づくりへ向けた人材育成

### 地域資源の再認識と活用

- 文化財の価値付けの推進
- 保全・活用に向けた取り組みの推進
- 町民と一体となった地域資源の発掘と活用

### 商店街や道の駅のにぎわいづくり

- 商店街の魅力向上
- 道の駅の魅力向上
- 個性豊かな商店街や道の駅の発信

### 伝統文化・芸術文化の継承と振興

- 伝統文化・芸術文化に触れる機会の提供
- 団体等と連携した文化振興に向けた人材の育成
- 伝統文化・芸術文化の保存や継承、魅力の発信

### スポーツに親しむ機会の創出

- 指導者の確保、育成
- 町民が集うスポーツ大会等イベントの実施
- 安心して活用できるスポーツ施設の整備

みんなで  
取り組もう！



Message

郷土や歴史に興味をもち、それらに触れる機会を大事にしましょう！



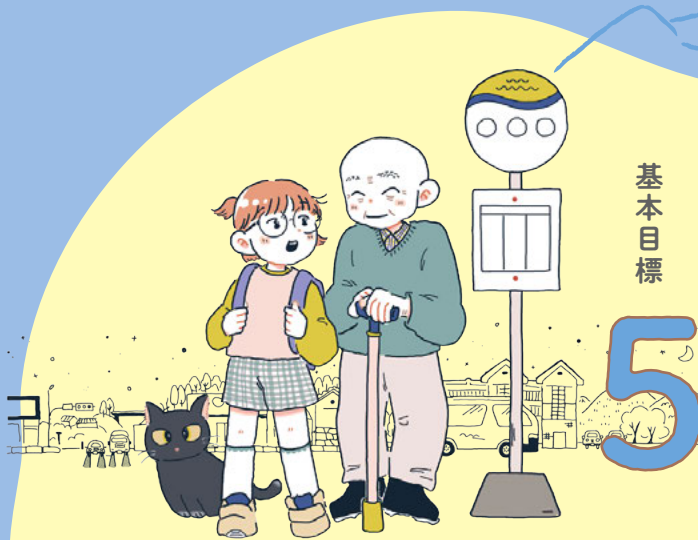
商店街や道の駅など、町内での商品購入を心がけましょう！



町のスポーツイベントに積極的に参加しましょう！



《暮らしの基盤を整備する》



基本目標

5

# 機能的な生活を支える「山の都」のまちづくり

人口減少や高齢化の進行など社会情勢の変化によって生じる道路や水道などといった社会インフラの老朽化、公共交通の維持管理、環境への配慮など、様々な課題に着実に対応していきます。

町民の安全と利便性を高めるため、道路や交通環境の整備、安定した水道サービスの確保に取り組むとともに、ゼロカーボンや循環型社会の実現に向けた施策を進めていくほか、公共施設の計画的な管理やICTを活用した行政サービスの向上を図り、安心で質の高い生活基盤づくりを推進します。

## 質の良い水の安定的な供給

- 計画的な施設整備
- 安定的な水道事業の継続
- 安全・安心な水道水の維持管理

## 社会生活基盤の整備

- 地籍調査の早期完了に向けた取り組みの推進
- 道路改良工事の推進及び道路構造物の適切な維持管理
- 九州中央自動車道の延伸に向けた取り組みの推進
- 公共施設等におけるユニバーサルデザイン化

## 公共交通の確保・維持

- コミュニティ交通の維持
- 民間路線バスの利用促進
- 公共交通における担い手不足の解消
- 利用しやすい公共交通網の整備

## 環境保全と循環型社会の形成

- 地域一体となった自然環境保全活動の推進
- 地域や学校での環境学習の充実
- 廃棄物対策の推進

## 自然特性を生かした電源供給とゼロカーボンの達成

- 官民連携による温室効果ガス削減施策の推進
- 再生可能エネルギーの効率的な利活用の推進
- 再生可能エネルギーに関する周知啓発

## DXの推進

- 町民の利便性向上
- 庁内業務の効率化
- 安心してデジタルを活用するための取り組み推進
- 地域社会のデジタル化推進

## 住環境の整備・定住の促進

- 町営住宅等の管理、老朽化対策
- 住宅取得希望者への支援の拡充
- 各種空き家対策の促進

みんなで  
取り組もう！



Message

節水を心がけましょう！



公共交通を  
積極的に活用しましょう！



勉強会等に積極的に参加し、  
デジタル技術を活用しましょう！

デジタル  
窓口体験会



《いつまでもこの町で》

# 住民主体で 持続可能な 「山の都」のまちづくり

基本目標

6

担い手の減少など様々な課題を抱える地域コミュニティの持続性を高めるために、今後、山都町では地域を支える人材の発掘・育成と団体活動の継続支援に取り組み、集落や日々の暮らしを支える体制づくりを進めます。

また、「関係人口（地域と継続的に関わる町外の人）」の創出・拡大を図り、町内外の双方で協力する仕組みを整え、誰もが参加できる協働のまちづくりを進めます。

地域を支える  
人材の確保、育成

- 商工業を支える人材の確保
- 暮らしを支える人材の確保
- 地域を支える人材の育成

地域づくり、  
まちづくり団体等の育成

- 地域づくり・活性化のための支援
- 地域活動支援のための情報提供及び相談体制の充実
- まちづくり団体の育成支援

移住の促進・  
関係人口の創出

- 移住希望者への支援
- 国際交流の基盤整備
- 山都町での出会いの場の創出
- 関係人口創出に向けた取り組みの支援

健全な財政運営

- 公平公正な町税の賦課徴収の実施
- 歳入歳出事業の評価・検証並びに事務事業の効率化
- 補助事業の効果的な活用

適正な行政運営

- 科学的根拠に基づいた業務改革の実施
- 職員の育成・確保、意識改革
- 行政財産・情報の適正な管理

みんなで  
取り組もう！



Message

町を支えている人を知り、積極的に  
地域の活動に参加しましょう！



まちづくり団体の行う活動について  
積極的に情報を収集しましょう！



新しく引っ越してきた人に  
声を掛け、温かく迎えましょう！



## 8

第3次山都町総合計画  
体系図

## 将来像

「山の都」の魅力を生かし、  
みんなで築く 誰もが住みたいまち

## 重点目標

命と暮らしを支え合い、  
健やかに過ごせる  
「山の都」

地域資源を生かし、  
伝統と創造で  
未来を拓く「山の都」

安定した生活基盤と  
地域の力で  
活気あふれる「山の都」

## 1

## 《すべての人の幸せを守る》安全・安心「山の都」のまちづくり

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| 1 地域福祉活動の推進       | 5 防犯・交通安全・消費者保護対応の強化 |
| 2 高齢者福祉の充実        | 6 健康づくり体制の充実         |
| 3 障がい者福祉の充実       | 7 医療体制の確保            |
| 4 消防・防災・危機管理対応の強化 |                      |

## 2

## 《共に学び共に育つ》自分らしく暮らせる「山の都」のまちづくり

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1 子育て環境の整備、充実、発信 | 5 生涯学習の機会提供    |
| 2 学校教育環境の向上      | 6 人権教育・啓発活動の充実 |
| 3 矢部高校応援体制の充実    | 7 男女共同参画の実現    |
| 4 山都町民としての誇りの醸成  |                |

## 3

## 《地域経済に流れを呼び込む》産業振興に向けた「山の都」のまちづくり

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| 1 農村集落の維持       | 4 「有機農業全国 No.1 のまち」の推進 |
| 2 森林資源を活用した産業振興 | 5 有害鳥獣対策               |
| 3 農林業等の基盤強化     | 6 起業支援、企業誘致、雇用創出       |

## 4

## 《町の宝をみんなで創る》魅力を高める「山の都」のまちづくり

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1 観光資源の発掘と受入体制の強化     | 4 商店街や道の駅のにぎわいづくり |
| 2 観光の産業化による地域の持続可能な発展 | 5 伝統文化・芸術文化の継承と振興 |
| 3 地域資源の再認識と活用         | 6 スポーツに親しむ機会の創出   |

## 5

## 《暮らしの基盤を整備する》機能的な生活を支える「山の都」のまちづくり

- |                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| 1 質の良い水の安定的な供給  | 5 自然特性を生かした電源供給とゼロカーボンの達成 |
| 2 社会生活基盤の整備     | 6 DXの推進                   |
| 3 公共交通の確保・維持    | 7 住環境の整備・定住の促進            |
| 4 環境保全と循環型社会の形成 |                           |

## 6

## 《いつまでもこの町で》住民主体で持続可能な「山の都」のまちづくり

- |                     |           |
|---------------------|-----------|
| 1 地域を支える人材の確保、育成    | 4 健全な財政運営 |
| 2 地域づくり、まちづくり団体等の育成 | 5 適正な行政運営 |
| 3 移住の促進・関係人口の創出     |           |

## 基本目標

